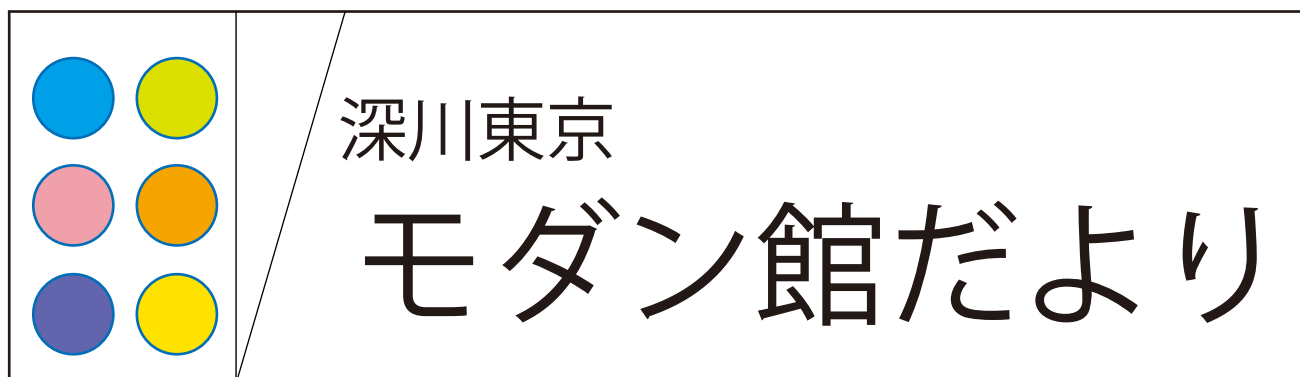




主催 神田生まれの昭和絵師

うゑださと士作品展

4月25日(土)～5月6日(水・祝)

4月27日(月) 休館日

昭和30年代の都電など懐かしい
風景を色紙画にして多数展示

入場無料

うゑださと士先生があなたの似顔絵を描きます

日時: 4/25(土)・26(日)・29(水祝)

5/2(土)・3(日)・4(月祝)・5(火祝)・6(水祝)

いずれも14:00～16:00

費用: 1,000円 ※予約不要、当日直接会場へお越しください。



5月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
				1 うゑださと士 作品展 (～ 5/6)	2	3
4	5	6	7 休館日	8 おきがる講座	9 コドモアソビ	10
11 休館日	12	13	14	15	16	17
18 休館日	19 おきがる講座	20	21	22	23	24
25 休館日	26	27	28	29	30 圓橋の会	31

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

5月の催し

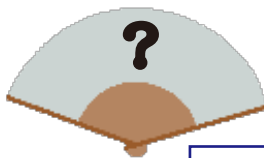
共催 第331回

圓橘の会

5月30日（土）15時～

（開場14時半）

演者：三遊亭圓橘・橘也



この噺の原作者は誰？

～正解者に図書券三千圓分贈呈いたします。
多数の場合は抽選となります

予約 2,500円 当日 2,800円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

主催



江戸※深川

5月9日（土）①11時～ ②13時半～

深川と米にまつわるレクチャーと江戸時代の米レシピ
「名飯部類」で紹介されているメニューをご賞味できます。



各回 25名 1,500円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

主催

モダン館 コドモアソビ

5月9日（土）14時～16時

昔懐かしい「ベーゴマ」、
折って見て楽しい「折り紙」。
※参加無料
教える人：鈴木祥元氏（ベーゴマ）
高橋勝美氏（折り紙）
コドモアソビ、してみませんか。
大人の方もぜひ遊びに来てください。

主催

おきがる講座

コーヒー・紅茶を飲みながら江東区や世界の歴史についてお話しします。

Salon de ふかがわ 5月19日（火）14時～15時半

内容 「伊勢商人 竹口作兵衛」
講師 龍澤 潤（深川東京モダン館）

料金 各回500円（1ドリンクつき）
予約不要・定員30名

Salon de モダン 5月8日（金）14時～15時半

内容 「世界史を学び直そう
～世界史を学び直そう～人種論と“日本人”のルーツ」
講師 渡辺 賢一郎（深川東京モダン館）



6月の催し 先行予約のお知らせ

第5回



講談会

共催

6月6日（土）14時半～（開場14時）

特集
「怪し
あや
しの
世界」

開口一番
お楽しみ
昭和偉人伝～山野愛子一代記
仲入り
姐己のお百～十万坪の亭主殺し
応挙の幽霊

神田 紅佳
ひとみ
神田 陽子

神田 紫
神田 阿久鯉

予約 2,500円 当日 2,800円

予約期間：5月26日（火）から
定員60名に達し次第受付終了

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

「深川」って素敵な街！



私は深川が大好きです。そこをガイド出来るのを楽しんでおります。深川をこんなに好きになったのは、ガイドのお勉強をしてからなのです。

私が、縁もゆかりもなかったこの地に住むようになったのは、地下鉄の吊るし広告で「南のベランダからの眺望は運河」というマンションがちょっと気になって見に来たら、ベランダの外は広い運河で、太陽の光をいっぱいを受けてキラキラ輝いていたのです！ 職場に近くなるし、手の届く価格だったことも有りますけど・・・と言う訳で下町の住人になりました。

定年になって自由な時間が沢山出来た時に、自分が住んでいる町を殆ど知らない事に気が付きました。そんな時、古石場文化センターで深川を勉強できる講座があり申し込んだのですが、モダン館のガイド養成講座だとは認識していなかったのです。講座終了後、お仲間誘われて新米ガイド誕生となりました。

当時のモダン館は、文化財ガイド・本所深川ガイド・和船の会・シルバーセンターガイド・そして古石場講座卒業生等の団体が登録して活動していました。今は江東区文化観光ガイドの会として一つになっています。

江東区ほど江戸時代から現在・未来まで、時代による変動が激しい区は無いのではないのでしょうか。そんなところをテーマにしてガイドが出来たらと思っています。

江東区は運河の町ですが、車社会になる前はかたにこの運河が重要な役割を持っていたかです。運河を語らないで江東区の歴史は有りません。近郊農家・猟師町時代は、運河を使って新鮮な野菜や魚介類を江戸市中に運び、東北・関東各地からの物資の輸送経路はすべて運河を経由していました。そこに蔵の町が出来て、その後倉庫街になって行きました。

明暦の大火の後、木置き場・寺院・武家屋敷等が移転してきて人口が増え、深川は活気が有って賑やかだったことでしょう。紀伊国屋文左衛門・松尾芭蕉・伊能忠敬・4世鶴屋南北等々が住んでおり、明治になると、渋澤栄一、浅野総一郎、三野村利左衛門、中村清蔵等、財界人が住んでいました。

その後、水運の良さから江東区は工場地帯となって行きます。地盤沈下・汚水・大気汚染・・・。悪評のこの時期、日本の経済発展に大きな役割を担ったのだと言ったら言い過ぎでしょうか？昭和50年代から工場は郊外に移転して行き、広大な跡地には集合住宅・ショッピングモール・公共施設が出来て、今は人気居住区になりました。これからは、築地市場が移転してきて、オリンピック施設が出来ます。

最後の埋立地と言われる中央防波堤埋立地も江東区のものになれば、区の面積も広がります。まだまだ変化することでしょう！

紙面の都合で掻い摘んだことしか書けませんが、江東区のこと、深川のことを沢山お話ししたいと思います。



(文 江東区文化観光ガイド 金井 園江)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』
- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター コトミちゃんグッズ各種
- ・江東区の名所を描いた絵はがき
- ・一筆箋各種
- ・Tシャツ、てぬぐい
- ・江戸切子、江戸独楽
- ・ICカード入れ、もくレース
- ・深川めしの素など。

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11 時半～ 17 時
メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 800円～
- ・カレーセット 1000円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日のをのぞく）。ホットコーヒー「小樽」と「ベイキャメル」の2種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

「深川東京モダン館だより」第33号（平成27年4月24日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

